

2012.  
年末号



# 広報～風・菜・樹 ふなき便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

Remember!

## 今年1年は・・・



### ハイツふなき



ハイツはこの1年、色々なことに挑戦しました！ハイツ前のスペースに花壇を作ったことをはじめ、歩みの会での寄せ植え、施設外活動でのジェルキャンドル作りなどを行いました。夏にはかき氷を食べたり、調理実習でパンケーキを作ったり、美味しいものもたくさん食べました♪ハイツの1年は良く食べ、良く遊び、思い出を作った1年でした！

### ヴァイラふなき



～4月～



～5月～



～6月～



～7月～



～9月～



～10月～



～11月～



今年は、新しい職員の入職、新しい行事の実施等があり、変化に富んだ1年となりました。特に9月に行った運動会は皆で汗を流してお盛り上がりでした。これからも新しい行事を考案しながら、利用者さんがより笑顔で、もっと楽しい時間を過ごせるようにしていきたいと考えています。

## 生活支援センターふなき



4月から相談支援事業の方で制度の変更があり慌ただしいスタートでした。日中一時支援事業では毎月色々な行事を行い、利用者の方に楽しんでいただけたのではないかと思います。



## サムラ



4月のお花見から始まり、7月の広島・宮島旅行、11月のボウリング大会&すすめ! ヴァイキングでの食事…今年も季節を感じるものから、歴史を学ぶものまで様々な行事を行いました♪



**今年1年、お世話になりました。  
また来年も、よろしくお願ひします。**

# 年末といえば・・・

毎年恒例となっている、忘年会！12月7日に行いました。昨年と同じく、山陽小野田市にある「海の家はら」さんにご協力いただき、1年の思いでを語り合いながら料理を堪能しました。



佐伯所長のあいさつで忘年会が始まります。



今回はハイツの利用者が代表のあいさつをしました。



今回はカラオケの他に、缶つみゲームを企画！とても盛り上がりました♪



お腹いっぱい食べました♪  
アンコウの唐揚げや、お刺身等、  
たくさんの料理が次から次へと運ばれてきます。

会場からは海が一望できます！遠くには関門橋も見ることができました。



## メンバーさんQ&A!

今回は、「今年印象に残ったことは？」というテーマです。

### ハイツ

- ・忘年会の抽選で1等が当たり、とても嬉しかったです！
- ・私は食べることが好きなので、バイキングに行けたことが一番の思い出になりました。  
また来年もお腹いっぱい食べたいです！！

### ヴィラ

- ・ヴィラ旅行で津和野へ行き、SLに乗った事が楽しかった。
- ・東行庵へ行き、高杉晋作の像を見て、晋作餅を食べた事が印象に残っている。

### センター

- ・新しいお家に引っ越しました。
- ・すすめヴァイキングがおいしかった。

### サムラ

- ・夏、バーベキューでみんなで楽しく食べたこと☆

## スタッフちゃんねる

Merry Christmas!!



初めましてこんにちは(\*´▽`\*)

ハイツふなきで支援員をしている岡田舞といいます。この4月に専門学校を卒業し、ハイツふなきに就職しました。

元気が取り柄の私の趣味は、スポーツです。体を動かすことがとにかく好きです。小学校のころからバスケットを続けており、今も一般のチームに所属しています！！その他にも、フットサルや社交ダンスもたまにしています。(。´▽`)

また、旅行も好きでこのクリスマスはどこに行こうかと考え中です。どこか他県に行きたいなーと考えているのですが、なかなか計画が進まずクリスマスを迎えそうです…が、そうはさせません！ケーキだけでもお腹いっぱい食べます！！実は食べることも好きなんです。(笑)

こんな私ですが、これからも一所懸命頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願いします。



## 赤い羽根家事援助サービス

ハイツの就労継続支援B型にて赤い羽根家事援助サービス（窓ふき）を行いました。単身で生活されている方の自宅へ行かせていただき、今年の汚れをきれいに落としていきます。

訪問させていただいた家の方との会話もありつつ、来年も良い年になるようにと願いを込め、一所懸命に取り組みました。

皆さんお疲れ様でした。また、ご依頼があればよろしくお願ひします。



## 赤い羽根共同募金の御礼とご報告

去る10月14日に実施しました「地域交流フリーマーケット」において、山口県共同募金会様に協力し、会場にて赤い羽根募金活動を行いました。おかげ様で、大変多くの善意が集まりました。ご協力頂きました皆さまには厚く御礼申し上げます。

ここに、11月29日付にて今回のフリーマーケットの収益金を含む合計31,681円を山口県共同募金会宇部支会様に寄付致しましたことをご報告致します。誠にありがとうございました。

### 佐伯所長の

### 今月のエソラゴト

幕末のヒーロー、西郷隆盛と坂本龍馬。今回はこの二人のエピソードを絡めて書きます。

ある時、西郷は龍馬に「昨日会った時と、今日とではあなたの言うことが全く違っている。あなたには信念がないのか?」と非難しました。すると龍馬は「孔子は『君子は時に従う』と言っている。刻々と時は移り、社会情勢は日に日に変わっている。だから昨日の是が今日の非になるのは当然である。西郷さん、あなたは一度こうだと考えると終始一貫、それを守り続けようとする。だが、それでは、将来あなたは時代に遅れてしまいますよ」と答えたといひます。さすが、龍馬です。

この話は、我々の仕事に置き換えても充分通用する話でもあります。障害者福祉を取り巻く環境は凄まじいスピードで変化し続けています。10年前はおろか5年前に通用していた考え方ですら、現在では通用しなくなっていることが多々あります。そんな時代の変化にあわせて、常に我々支援者も“時に従い”変化し続けなければならないのです。

しかし、西郷さんの言う“信念”も大切です。今年、私が受けた研修で講師の先生が「10年後でも通用する支援を」と仰いました。研修後、ずっと考えました。「この激しく移り変わる環境下で10年後のことなんて分かる訳がない」と。しかし裏を返せば「どれだけ時代が変わっても普遍的なものを失わないことが大切なんじゃないか」と自分なりに解釈しました。“人として大事なこと、人として正しいこと”を自身の価値観、倫理観=信念としてしっかり持って支援することが肝要と。毎年の様に、新しい制度や施策が発令され、支援者として果たすべきコンプライアンスは山ほどあります。しかし、そこにがんじがらめに縛られ、頭でっかちになるのではなく、一人の人としてどう考え、どう行動していくのかを大切に出来れば、自ずと使命は果たせると信じています。

西郷の“信念”と龍馬の“対応力”、この一見相反する二つのエネルギーが揃ったからこそ、明治維新は成ったといひます。我々も、福祉の心に基づいた信念を失わずに、今の時代に沿った支援への対応力を磨き続けていきたいと思ひます。

皆さま、今年も大変お世話になりました。来年が、皆さまにとって更に素晴らしい一年となります様、心よりお祈り致しております。

佐伯

## CHECK!



ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

〒757-0216

社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

- ・ハイツふなき (0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
- ・ヴィラふなき (0836)67-1883 グループホーム・ケアホーム
- ・生活支援センターふなき (0836)67-2464 相談支援事業・日中一時支援
- ・サムラ (0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>